



2011  
冬季号

# ほっと石川



特集

## 未来の子どもたちへ “里山里海”を届けよう

県民あげて取り組む

## “STEP21” 重点プロジェクト進行中

インタビュー

柔道選手

松本 薫さん & 森下 純平さん

特集  
未来の子どもたちへ  
“里山里海”を届けよう…… 2

県民あげて取り組む  
“STEP21”  
重点プロジェクト進行中……10

知事の窓 ……………12

ほほえみ 石川のボランティア  
小松手話サークル  
8の会(小松市)……………12

冬も見逃せない  
能登ふるさと博 ……………13

インタビュー  
柔道選手  
松本 薫さん  
& 森下 純平さん ……………14

ふるさと食材図鑑  
金沢春菊 ……………15

Information ……………16

表紙について

■シリーズ  
いしかわのお楽しみスポット  
ふれあい昆虫館(白山市)

世界中の昆虫を多数展示している「ふれあい昆虫館」は、子どもに大人気のお出かけスポットです。おすすめコーナーのひとつが「チョウの園」。1年中常夏の環境で、いつでも南国系のチョウ 1000 匹が飛び回る姿を楽しめます。チョウの園同様に、寒いこの季節でも魅力いっぱいなのが、現在開催中の「能登ふるさと博」です。これまで夏限定だったふるさと博を、今年度からは冬季にも実施していて、多彩なイベントや企画がめじろ押し。詳細は 13P をご覧ください。

表紙イラスト制作/アマヤギドウ ジュン(金沢市在住)

# 未来の子どもたちへ “里山里海”を 届けよう

北は日本海に突き出た能登半島、南には霊峰・白山がそびえる石川県。これらの変化に富んだ環境を生かし、古くから人と自然が共生してきたふるさと。里山里海は、私たちの大切な財産です。県では、かけがえのない里山里海を、50年後、100年後まで引き継いでいくため、多岐にわたる取り組みを推進し、地域の皆さんとともに豊かな未来に向けて歩んでいきます。

## 国際舞台に 石川の取り組みを アピール

### クロージングイベントを 県立音楽堂で開催

国連が定めた「国際生物多様性年」であった昨年、生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)をはじめ、世界中で生物多様性を守る

取り組みや記念行事が実施されました。その1年を総括するクロージング・イベントを昨年12月、県立音楽堂で開催しました。

これは、平成20年のCOP9(ドイツ・ボン市)でスピーチを行うなど、谷本知事を先頭にいた積極的な誘致が実ったものと言えます。昨年9月にも知事がカナダ・モントリオールの生物多様性条約事務局を訪ね、ジョグラフィ事務局長や職員の方々に里山里海の利用保全の取り組みについて紹介しました。そして、クロージング・イベントでは、古くから人の手が入る



▲COP10名譽大使のMISIAさんが生物多様性保全に向けたメッセージソングを披露

ことで維持されてきた本県の里山里海の魅力や活動を国際舞台で発信。世界の研究者や国連関係者などの注目を集め、今年の「国際森林年」への橋渡しを行いました。また、今年5月からはCOP10名誉大使のMISIAさんが県森林公園(津幡町)で生物多様性の保全に向けた森づくり活動などを進める「MISIAの森」プロジェクトが予定されています。加えて、国連では、今年から2020年までを「生物多様性の10年」に定めています。県では、国際的な活動が広がる中で、地域の立場から生物多様性の保全に貢献したいと考えています。

### 国連大学と連携し、能登を 世界農業遺産に推薦

羽咋市以北の4市4町では昨年12月、国連食糧農業機関(FAO)が認定する「世界農業遺産」に、能登の里山里海を申請しました。世界農業遺産は、農業関連の世界的に重要な地域資源を未来に継承していくことを目的に創設されたもので、県では国連大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットと連携し、国内第1号の認定を目指して各市町とともに働きかけていきます。

県では、世界農業遺産の登録を弾みに輪島市の千枚田などの農業景観はもちろん、珠洲市の揚げ浜式製塩などの伝統的技術、あえのことやキリコ祭りといった能登の人々が守り続けてきた里山里海にまつわる営みを総合的に国内外にアピールしていきます。さらに、4市4町と力を合わせて、里山保全活動や観光誘客の促進、農産物のブランド化にもつなげていきます。



▲能登の里海に残る伝統的な技術「揚げ浜式製塩」



▲クロージング・イベントには県内の子どもたちも参加



▲ジョグラフィ生物多様性条約事務局長から生物多様性保全に貢献した知事にアワード(功労賞)が贈られました

# トキが舞う日を目指し、生物多様性戦略ビジョン」を策定



## 目標

「いのちあふれ トキが舞う  
里山里海を未来の世代へ」

## 重点戦略

1. 里山里海における新たな価値の創造
2. 多様な主体の参画による新しい里山里海づくり
3. 多様な人材の育成・ネットワークの推進
4. 森・里・川・海の連環に配慮した生態系の保全
5. 積極的な種の保存と適切な野生生物の保護管理
6. 生物多様性の恵みに対する県民理解の浸透
7. 国際的な情報の共有と発信

### トキをシンボルに

県では、里山と里海を次代に引き継ぐため、「生物多様性戦略ビジョン」の策定に向け、最終的な調整を行っていきます。同ビジョンでは、里山里海の自然保護を中心に、里山里海の資源を生かした農林水産業の振興や美しい景観の保全など、幅広い分野に関わる施策を進める計画です。

戦略ビジョンでは、企業や地域といった多くの方々にご協力いただき、施策を実りあるものにするため、特別天然記念物「トキ」をシンボルとし、「いのちあふれ トキが舞う 里山里海を未来の世代へ」を県民共有の目標としています。

石川県は野生のトキの本州最後の生息地であり、昨年1月からはいしかわ動物園で分散飼育を進めていて、現在は昨春にふ化したヒナも元気に成長しています。県にゆかりの深いトキが再びふるさとの空を飛び回る

日を迎えるには、エサとなるドジョウ、カ

エルが生息するため池や水田、ねぐらとなる明るい林など、豊かな里山環境を保全・整備していくことが求められます。

### 7つの重点戦略を設定

戦略ビジョンでは、7つの重点戦略を掲げていきます。里山里海の新たな価値の創造やさまざまな団体などによる里山を軸とした地域づくりへの参加、世界に向けた情報発信なども含み、産業振興や国際化も視野に入れたものにしていきます。

県では今後、この戦略ビジョンを基に、県内の高等教育機関や企業、地域などと連携し、里山里海の利用保全の取り組みに全力を注いでいきます。



いしかわ動物園で飼育中のトキ

# 多様な主体が参加する 里山里海づくり

## いしかわ版里山づくり 認証制度を創設

里山里海では、人が持続可能な形で利用し続けることで、その豊かな自然環境を維持していくことが重要です。しかし、過疎化や高齢化が進む中で、住民の方々の努力だけでは限界があり、企業や大学、NPOなど多種多様な主体の参加が求められています。



▲地元金融機関が中心となって森づくりに取り組む(写真)など、県内では民間が主体となった活動も増えています

最近では、森林の手入れや棚田の整備など里山里海の保全に取り組む企業が増えてきていて、こうした活動を一層広げていくため、県では今年、独自の「いしかわ版里山づくり認証制度」を創設しました。同制度では、地域づくり団体や企業、大学など、保全活動に積極的な組織の取り組みを認証して、その内容を県のホームページなどで発信し、モデルケースとして県民に広くアピールすることになっています。

## 新たな里山づくりへの キックオフ

県では、今年3月、多様な主体が加えることで、里山里海のこれまでにない魅力を創造していく「新しい里山里海づくり」に向けたキックオフとなるイベントを開催します。イベントでは、里山里海の保全活動に力を入れる団体の事例発表を行

うなど、さまざまな取り組みをPR。こうした多彩なイベントを通してふるさとの宝である里山里海の重要性を呼びかけ、今後の本格的な里山里海づくりにつなげていきます。

## 金沢大や国連大と 協働体制を強化

また、県では、里山里海の研究や保全活動などに関して、金沢大学や国連大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットと協働体制を築いています。

COP10の関連会議で成果が発表された日本の里山里海を科学的に評価する研究や、七尾湾を舞台とした里海創生モデル事業などで、関係する市や町とも連携し、石川の里山里

## Interview

金沢大学教授で、里山里海研究の第一人者の中村浩二さんに、石川の里山里海の現状と課題を聞きました。

### 里山里海の荒廃は暮らしと関わる大問題

最近、「生物多様性」という言葉をよく耳にするのではないのでしょうか。生物多様性は、生態系、種、遺伝子の3つのレベルからなります。里山里海は、この生物多様性が育まれる場で、身近な動物や草花、キノコ、海藻など数多くの生物が見られます。これらの結びつきによって、野菜や魚、木材などの物質的な恵みをはじめ、私たちは「生態系サービス」と呼ばれる数々の恩恵を受けています。

グローバル化の影響で、1960年代以降、農林水産業などの担い手が大幅に減少しました。担い手も高齢化し、里山里海の荒廃が進みつつあり、このままでは多くの生態系サービスが失われてしまいます。これは、私たちの暮らしと密接に関わる大問題です。里山里海をどう守り、活用していくかを真剣に考える岐路にいま立たされています。

金沢大学学長補佐・教授  
中村 浩二さん



海の現状把握や情報発信などに取り組んでいて、引き続き協働体制を強化していきます。



# 里山里海共生産業の 創出を支援

## 専門家が事業化を支援

多様な生きものや美しい景観など、里山里海の魅力をビジネスに生かす動きも活発化しています。県では、業種の枠にこだわらず、里山里



▲耕作放棄地で、放牧によるビジネス効果を探っています(白山市木滑)

海の自然や特色ある農林水産物などを活用する産業を「里山里海共生産業」と名付け、ビジネスモデルとして軌道に乗せるため、積極的な取り組みを行っています。



▲新事業の創出を目指し、里山里海共生産業セミナーを実施

海の水産物などを活用する産業を「里山里海共生産業」と名付け、ビジネスモデルとして軌道に乗せるため、積極的な取り組みを行っています。

▲耕作放棄地で、放牧によるビジネス効果を探っています(白山市木滑)

海の水産物などを活用する産業を「里山里海共生産業」と名付け、ビジネスモデルとして軌道に乗せるため、積極的な取り組みを行っています。

▲新事業の創出を目指し、里山里海共生産業セミナーを実施

ることを目標に実証試験も進めています。牛が茂った雑草を食べ、やぶがなくなることで、人が生活する場へのクマの接近を防ぐとともに、少ない費用で牛が健康になり、繁殖能力が回復するなどの効果が期待されています。

## 里山里海の恵みを生かした食のブランド化を推進

里山里海の食を生かしたビジネスモデルと言えるのが、「能登弁」と「白山百膳」です。能登弁は穴水町以北の奥能登の協賛店63店舗で提供しているどんぶりメニュー、白山百膳は白山ろく周辺の旅館や



▲白山百膳には、堅豆腐やそばなど、白山ろくの食文化の豊かさを物語る品々が並びます

飲食店で御膳を味わえるもので、白山市内に加え、県境を越えて富山県の世界遺産・五箇山地区とも連携して進めている取り組みです。

▲白山百膳には、堅豆腐やそばなど、白山ろくの食文化の豊かさを物語る品々が並びます

飲食店で御膳を味わえるもので、白山市内に加え、県境を越えて富山県の世界遺産・五箇山地区とも連携して進めている取り組みです。



▲能登半島の旬を堪能できる能登弁。食べ歩きで多彩な味を楽しむ人も少なくありません

膳でも健康・長寿・ヘルシーをキーワードにした品々をそろえています。季節ごとの限定メニューもあり、観光客の評判も上々で、地域資源を磨き、食の魅力アップに大きな役割を果たしています。

▲能登半島の旬を堪能できる能登弁。食べ歩きで多彩な味を楽しむ人も少なくありません

膳でも健康・長寿・ヘルシーをキーワードにした品々をそろえています。季節ごとの限定メニューもあり、観光客の評判も上々で、地域資源を磨き、食の魅力アップに大きな役割を果たしています。



▲植物由来のペレットを製造・販売しています

## Interview

NORAバイオエコ能登(能登町) 事務局長 高市 範幸さん

県内各地で、里山里海ビジネスを探る企業や団体が増えています。能登町で先進的な取り組みを進めている「NORAバイオエコ能登」事務局長の高市範幸さんを訪ねました。

### 耕作放棄地のカヤを使いペレットを製造

2年前からカヤを使った木質燃料「ペレット」を製造する取り組みに力を入れています。木質ペレットは石油や石炭などの化石エネルギーと違い、植物が原料の再生可能なバイオマスエネルギーで、ストーブなどに使われています。

ペレットの製造を始めた背景には、転作の強化や担い手不足、高齢化などによる耕作放棄地の増加がありました。耕作放棄地はカヤが自生して荒れ放題となり、その活

用策を探ったのがきっかけです。植物由来のペレットを使うペレットストーブは、嫌な臭いがほとんどないことから、近年、注目を集めています。ただ、購入・設置には数十万円の費用がかかるため、一般家庭にまで普及しているとは言えません。そこで、ペレットにおからや米ぬかなどを配合した能登牛用の飼料を1年前に試作し、現在も研究を進めています。今年からは、ブランド化を目指す能登産シタケの温室栽培に、ペレットストーブを利用する取り組みも始めています。



エネルギーの  
地産地消を  
目指しています

## 里山の恵みを生かしたグリーン・ツーリズムの先進事例をチェック!

### 里山景観形成の重点地区第1号に



▲農家民宿の先進地である春蘭の里では、自然とともに生活してきた里山の暮らしを体験できます



り成す風景を保全するため、春蘭の里は「いしかわ景観総合条例」(平成21年施行)に基づく「景観形成重点地区」の第1号に指定される予定です。県では今後、春蘭の里の皆さんとともに、この素晴らしい里山景観を次代に引き継いでいくためのルールづくりを進めていきます。

## TOPICS

### 春蘭の里(能登町)

里山を生かしたグリーン・ツーリズムの先進事例として、県内だけでなく、全国の自治体や団体が数多く視察に訪れているのが、能登町にある「春蘭の里」です。能登の里山の象徴とも言える白壁・黒瓦が印象的な民家と田畑が織

# 地域全体をフィールドにした 里山里海ミュージアム

## モデル地区に 能登町・珠洲市

県では、里山里海を博物館に見立て、地域内の自然や歴史、文化、風習などの地域資源を展示品とし、住民との交流を進める「里山里海ミュージアムプロジェクト」を展開しています。同プロジェクトでは、先進的に保全活動や環境を生かした地域づくりを



▲モデル地区となった珠洲市での森林保全の様子

行っているエリアをモデル地区に選定。昨年、第1号として、農家民宿が集合した能登町の「春蘭の里」と、大学と連携した取り組みを進める珠洲市三崎・日置地区の2カ所を選びました。

今後、これらの地区の地域資源をマップなどにとりまどめて発信し、活動の活性化や地域振興を後押ししていきます。また、地域住民が「里山学芸員」としてさまざまな魅力や価値を紹介することで、多くの方々に保全活動への参加を促すとともに、エコツーリズムなどの受け皿としても活用していきます。



◀環境教育の場としても活用が進められています

▼旧珠洲駅のホームを活用し、直売市場を開催



## Interview

NPO法人能登半島おらっちゃんの里山里海  
研究員 赤石 大輔さん

里山里海ミュージアムプロジェクトのモデル地区に選ばれた珠洲市を中心に活動する「能登半島おらっちゃんの里山里海」の赤石大輔さんに、団体の取り組みについて聞きました。

### 里山手入れし都市と交流も

私たちは、平成18年に金沢大学が珠洲市三崎町に設立した能登半島里山里海自然学校を、同大学と協力して運営しています。その一環として、毎月第2・第4土曜日には、地元の方を中心としたボランティアメンバーと、荒廃した棚田を整備したり、町内の雑木林を手入れしたりするなどの取り組みをしています。おかげで、里山の恵みと言えるキノコや山菜が増えるようになり、これらを教材とした自然体験プログラムも実施しています。このほか、地域の環境教育の担い手

となる「いきものマイスター」の育成、都市部の若者を招き地元住民と交流する事業、農作物の直売市場の運営などの活動にも力を入れています。里山里海ミュージアムのモデル地区となった昨年9月からは、市内各地でワークショップも積極的に開いていて、今後は市内全域で活動を盛り上げていきたいと考えています。



奥能登の里山里海をうっていこう

# 着実な実行に向け、 ファンド&専門部署を創設

## 運用益を活用し 多彩な支援を予定

生物多様性戦略ビジョンを着実に実行していくため、県では、平成23年度中に「里山創成ファンド」と「里山創成室」ともに仮称を創設します。

里山創成ファンドは、里山里海を生かして各地域の振興につなげていく活動を資金面からサポートする取り組みです。県と県内の複数の金融機関が出資するほか、民間企業からも寄付を募りスタートする計画で、里山里海に特化した基金の創設は全国でも珍



▲里山創成ファンドでは、里山里海の地域資源を活用した取り組みなどを支援します

しい試みです。県では、50億円規模の基金を想定して、運用益と寄付金を活用し、里山里海地域の振興をはじめ、多様な主体による保全活動や地域資源を活用したビジネスへの支援さらには、里山里海保全の重要性に関する普及・啓発などを行います。

## 部局を越えた連携で 施策を推進

一方、里山創成室は、県環境部内に設置し、実動部隊として多種多様な戦略ビジョンの具体化を推し進めていきます。室長には、各部局との調整を担う次長クラスを専任配置し、職員には、農業や観光など、関係分野に明るい専門スタッフをそろえる考えです。

地域の実情に応じた対応を充実させるため、創成室では、県内5カ所の農林総合事務所の職員を直接指揮するなど、部局横断で施策を強力に推進できる体制を整え、効果の高いビジョンの実現に知恵を絞っていきます。

●問い合わせ  
県自然保護課 TEL076(225)1477

いしかわ自然学校マスコット  
キャラクター「ナチュリー」

楽しく学べる  
400超のプログラム  
いしかわ自然学校

県では、里山里海をはじめ、石川の豊かな自然を体験し、その美しさや大切さを実感してもらえるよう、「いしかわ自然学校」を推進しています。山や海、川など県内全域を学びのフィールドとした自然体験の年間プログラム数は400を超えます。

### 【参加者の声】

昨年11月、金沢市の夕日寺健民自然園で開かれた、いしかわ自然学校「里山あそび塾」の参加者に感想を聞きました。



丹 瑛一くん 有 二くん  
平沢 美優さん

「今日は、山で拾った木の葉や枝を使って、いろんなものを作ったよ。また、やってみたいな」



岩崎 英生さん・亜実さん

「自然園はとっても気持ちよさそうな環境で、また遊びに来たいです。かわいい作品もできて、大満足です」

●問い合わせ  
いしかわ自然学校事務局 TEL076(266)0881  
金沢市鞍月2-1(いしかわエコハウス 県民エコステーション内)  
ホームページ www.pref.shikawa.jp/shizengakkou/

## 里山保全のモデル拠点

### 夕日寺 健民自然園

県の里山保全活動のモデル拠点となっているのが、夕日寺健民自然園(金沢市夕日寺町ほか)です。園内には、かやぶき民家を移築した里山ふるさと館や、里山トレッキングが楽しめる自然観察歩道などがあり、いしかわ自然学校をはじめ、さまざまな体験プログラムを開催しています。ご家族でぜひ、遊びに来てください。



▲季節ごとの里山の魅力を体験できる多彩なプログラムに取り組んでいます

●問い合わせ  
夕日寺健民自然園 里山ふるさと館  
TEL076(251)7554  
金沢市夕日寺町ハ116番地

# STEP 21 重点プロジェクト・リーディング事業 レポート

昨年認定した3つのプロジェクトを紹介します。

## 平成22年度採択事業① “加賀3温泉の輝き、加賀市の輝きのために”かがやきプロジェクト

### 地元産にこだわった加賀の“食”で誘客



加能ガニやカモなど、加賀市の豊かな食に旅行者や地元の人たちが舌鼓

加賀市の異業種企業が集まった加賀まればと交流協議会が進める「かがやきプロジェクト」は、地元産の食材を使い、「焼き」の調理法を取り入れた料理を“かがやきメニュー”として、加賀市の新たな食のブランド化による地域の活性化と首都圏からの誘客を目指す取り組みです。昨年6月の発足から6カ

月、81店舗88品目がかがやきメニューに選ばれ、その中身は和食や洋食、中華をはじめ、スイーツやコーヒー豆など実に多種多様です。

「しかも、一品一品にこだわりや歴史のある物語性にあふれたものばかり。器も九谷焼や山中塗などの使用を呼びかけていて、加賀市の食にかかわる魅力を幅広くアピールしたいと考えています」と、会長の吉田利久さんは話してくれました。



認定メニューのひとつ「焼鴨すりおろし蓮根そば」

#### 加賀まればと交流協議会

Kaga Marebito Exchange Conference

[www.kagayaki-kaga.com](http://www.kagayaki-kaga.com)

昨年12月には、加盟店でメニュー販売を開始し、オープニングイベントとして「グルメ・かがやき！2010」がJR加賀温泉駅前で開催され、かがやきメニューの販売などに多くの方がつめかけました。今後は春夏メニューの作成やキャンペーンの実施などさらなる飛躍を目指しています。



「協議会には旅館業や製造業、サービス業などさまざまな業界の人が参加しています。周遊性アップに向けたレンタサイクル事業にも取り組んでいきます」（吉田利久さん）

## 平成22年度採択事業② 多言語による観光ガイドウェブ作成プロジェクト

### 石川の観光情報を世界に発信

金沢市の旅館・ホテルの経営者などで結成した「外国人旅行者おもてなし推進会」では、石川の観光情報を多言語で発信するホームページを作成し、外国人の誘客に取り組んでいます。今年1月

公開の英語版を皮切りに、中国語版、フランス語版、韓国語版と順次、公開していく予定です。

ホームページは、地元で人気の飲食店や宿泊施設、体験型観光など、行政ではなかなか紹介できな

#### 外国人旅行者おもてなし推進会

The Japanese Omotenashi Hospitality Promotion Organization

[www.experience-kanazawa.com/](http://www.experience-kanazawa.com/)

い情報を発信。多様化する外国人旅行者のニーズに応える内容です。



外国人旅行者の要望にきめ細かく応えるホームページを作成

## 平成22年度採択事業③ 海外エージェント・メディアへの情報発信による外国人観光客誘客プロジェクト

### 招待者限定の海外富裕層向け旅行商談会に参加

県内の旅館やホテルが参加する「The Real Japan いしかわプロジ



商談会ブースは、落ち着いた色調でまとめ、じっくりと話し合いができる雰囲気となっています

ェクト推進協議会」では1月、東京での商談会「Blossom Japan」に出展。これは日本初となる招待者を限定した海外富裕層向け旅行会社との商談会で、石川の魅力を伝える絶好の機会となりました。

#### The Real Japan いしかわプロジェクト推進協議会

The Real Japan Ishikawa Project Promotion Conference

[www.illf.jp/real/ja/](http://www.illf.jp/real/ja/)

同協議会では商談会に参加した旅行会社とのつながりをさらに深め、新幹線を使ったツアーの提案を行うなど、多くの外国人富裕層の誘客を目指しています。



平成22年度の重点プロジェクト・リーディング事業に認定された3団体の皆さん

今後北陸新幹線が開業する平成26年度までこの補助制度を継続し、取り組みを支援していく予定です。県では、これらの取り組みを通して、民間主導の創意あふれる活動を県内各地に広

げ、開業に向けて石川の魅力を一層、高めていきたいと考えています。

●問い合わせ  
県企画課  
TEL 076(225)1316  
ホームページ  
[www.pref.shikawa.jp/shink/step21/index.html](http://www.pref.shikawa.jp/shink/step21/index.html)

## 石川の魅力アップを 官民連携で推進

北陸新幹線金沢開業の効果果を最大限に引き出し、県内全域へ波及させるための指針となるのが、「STEP 21（平成21年3月策定）」です。STEP 21では、「おもてなし」「食文化」「歴史・景観」といった石川がこれまで培ってきた財産に、さらに磨きをかける取り組みである「重点プロジェクト」を推進しています。重点プロジェクトには、行政だけでなく、地域や民間の幅広い分野の

方々の参加を期待しています。

### 民間主体の ソフト事業を支援

県では昨年6月、重点プロジェクトの中から民間の団体やグループが主体となって新たに作り組むソフト事業に対し、年間300万円を上限に事業費の2/3を補助する制度を創設しました。昨年9月には、首都圏との交流拡大が期待できるものなど、これからの取り組みの模範となる3件の事業を補助対象として、重点プロジェクト・リーディング事業に認定しています。

### STEP 21 重点プロジェクト・リーディング事業費補助制度

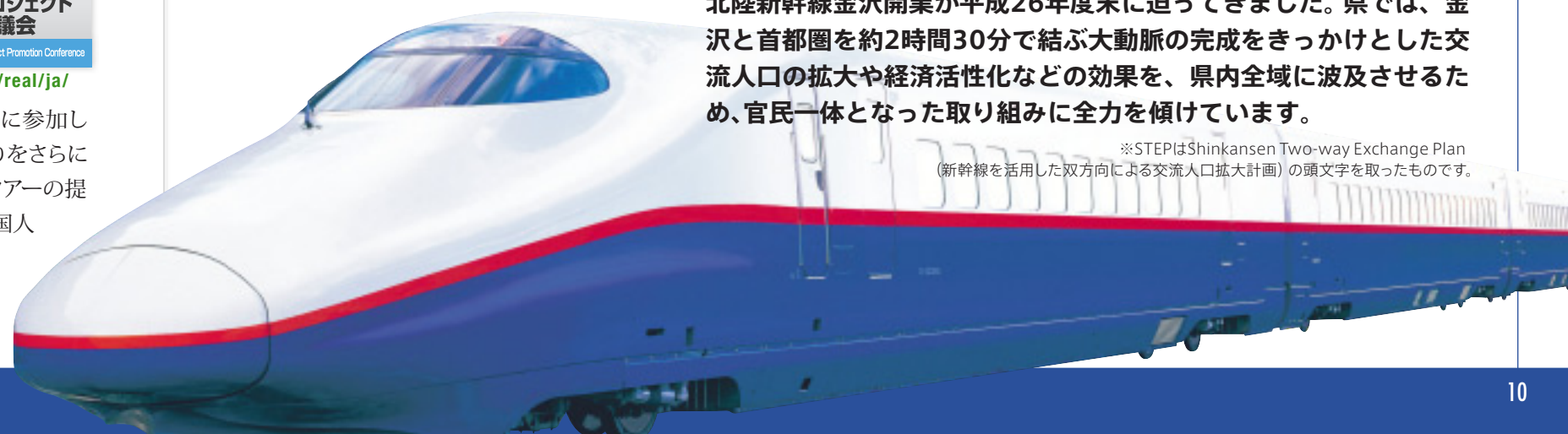
補助対象事業	北陸新幹線金沢開業に向け、新たに取り組む「STEP 21」重点プロジェクトの3つのテーマに沿ったソフト事業		
	①おもてなしの向上 ②食文化の魅力向上 ③歴史・景観を生かした地域づくり		
補助事業者	県内に所在する民間団体、またはグループ	助成金額	1事業につき、20万円以上300万円以下/年
補助率	事業費の2/3	補助期間	平成26年度まで

北陸新幹線金沢開業まであと3年

# “STEP 21” 重点プロジェクト進行中

北陸新幹線金沢開業が平成26年度末に迫ってきました。県では、金沢と首都圏を約2時間30分で結ぶ大動脈の完成をきっかけとした交流人口の拡大や経済活性化などの効果を、県内全域に波及させるため、官民一体となった取り組みに全力を傾けています。

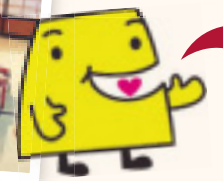
※STEPはShinkansen Two-way Exchange Plan（新幹線を活用した双方向による交流人口拡大計画）の頭文字を取ったものです。





# 冬も見逃せない 能登ふるさと博

3月6日(日)  
まで開催



## 能登ふるさと博 イベント カレンダー

<b>1月</b>	~2月13日(日) 寒ぶりまつり(能登町)
	~2月28日(月) 輪島かに王国(輪島市)
	~3月6日(日) 長谷川とうふ伯グルメ博覧会(七尾市)
	~3月6日(日) 七尾湾能登かき祭(七尾市)
	~3月6日(日) 能登島ごっつおまつり(七尾市)
	~3月6日(日) 石動山味噌膳(中能登町)
	~3月6日(日) 西能登冬のもてなし膳(志賀町)
	~3月6日(日) 千里浜ごっつお倶楽部(羽咋市)
	~3月31日(木) 食のキャンペーン奥能登 珠洲まるかじり(珠洲市)
	~3月31日(木) まいもんまつり「冬の陣」かきまつり(穴水町)
<b>2月</b>	1日(火)~28日(月) オムライス試食会(宝達志水町)
	3日(木) アマメハギ(能登町)
	3日(木) 追儺の豆まき(羽咋市)
	6日(日) 能登島ごっつおまつり特別イベント(七尾市)
	6日(日) ぞんべら祭(輪島市)
	9日(水) 春のあえのこと(奥能登一円)
	11日(金)~20日(日) 輪島あえの風冬まつり(輪島市)
	11日(金)~20日(日) 輪島塗ありがとう市(輪島市)
	12日(土)・13日(日) 真冬の炎 七尾七輪まつり(七尾市)
	12日(土)・27日(日) 万歳染土(輪島市)
	12日(土) 食談「輪島そうめん物語」(輪島市)
	12日(土) 春のあえのこと(旧福島邸)(輪島市)
	13日(日) 輪島朝市感謝祭 振舞鍋(輪島市)
	16日(水) もっそう飯(輪島市)
	19日(土) 食談「元祖・オムライス 誕生秘話談義」(宝達志水町)
	19日(土) 食談「輪島地酒物語」(輪島市)
	19日(土)・20日(日) にぎわい大市(輪島市)
	20日(日) 食談「冬の荒波を乗り越えて ~今が旬、えびづくし~」(志賀町)
	24日(木) 長谷川等伯四百二回忌法要(七尾市)
	27日(日) 珠洲まるかじり(珠洲市)
<b>3月</b>	3日(木) 食談「かき食談」(穴水町)
	5日(土) 食談「穴水のまいもん勢揃い~ かき、このわた、くちこ」(穴水町)
	6日(日) 門前そばの市(輪島市)
	6日(日) 如月祭墓目式(輪島市)
	26日(土) 食談「早春の海藻、山の幸」(輪島市)

能登各地でさまざまなイベントがめぐる押ししの「能登ふるさと博」。毎年夏に実施し、多くの人でにぎわう能登の大キャンペーンを、今年は1月9日から3月6日までの冬にも開催しています。

冬のふるさと博では、加能カ

### 食イベントを 毎週実施

能登各地でさまざまなイベントがめぐる押ししの「能登ふるさと博」。毎年夏に実施し、多くの人でにぎわう能登の大キャンペーンを、今年は1月9日から3月6日までの冬にも開催しています。

能登の伝統にふれられるイベントもいろいろ。2月には、

このほか、期間中は、能登の酒蔵巡りや能登井の食べ歩きを楽しめるスタンラリーも実施中。能登の協賛宿泊施設(全214施設)に宿泊された方には、能登有料道路片道分(1180円)の「みちカード」をプレゼントしています。冬の能登の旅を、ゆったりとお楽しみください。

●問い合わせ 「ほっと石川」観光キャンペーン実行委員会  
TEL 076(225)1542  
能登ふるさと博ホームページ [www.hot-ishikawa.jp/notohaku/](http://www.hot-ishikawa.jp/notohaku/)



## 石川の かけがえのない宝 SATOYAMA

なざわオペレーティング・ユニットなども連携し、貴重な里山や里海を守り伝えていくことに力を入れました。

そして、今号の特集でトキをシンボルとした県独自の生物多様性戦略ビジョンをはじめ、多くの取り組みを紹介しましたが、里山里海の保全には企業や県民、ボランティアの皆さんのご協力が欠かせません。

今や里山は世界でも「SATOYAMA」と表記され、環境の世紀を迎えて注目を高まっています。人間が自然と共生してつくり上げた里山里海が、石川を世界に発信するかけがえのない宝にもなると確信しています。

今年は、里山に人の手を戻し、活用することで新たな魅力を創造するスタートの年にしたいと張り切っています。本格的な里山の創成に向け、一人でも多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

国連が定めた国際生物多様性年の「クロージングイベント」が昨年末、石川県で開かれ、さまざまな生きものを育む自然の象徴とも言える里山里海の素晴らしさを、国内外から訪れた多くのゲストに強く印象つけることができました。生物多様性と言ってもピンと来ないかもしれませんが、地球上には、実に3千万種を超える生きものがいます。一方、絶滅する生きものは近年急増し、国連の調査によると、1日に何と100種を超えるそうです。

昨年からは、いしかわ動物園でトキの分散飼育が始まり、希望のヒナが誕生しました。ただ、彼らが再び石川の空を舞うまでには、解決すべき課題が山積しているのも事実です。

彼らの住み家でもある里山では、農林業の担い手の高齢化と過疎化が進み、荒廃のピンチに立っています。県では、誘致した国連大学高等研究所いしかわ・カ

smile 石川のボランティア

## ほほえみ

小松  
手話サークル  
8の会  
(小松市)

### 手話を通じた ふれあいが、 メンバーの楽しみ

### ろうあ者と共にこれからも

小松手話サークル「8の会」では、毎週末曜夜に「小松市すこやかセンター」で学習や交流を行う定例会を開いています。「定例会と言っても、堅苦しいものではありません」と、会長金戸恵子さんが話すように、ゲームを取り入れるなど、初心者でも楽しく学べる内容で、いつも和気あいあいとした雰囲気。サークルにはろうあ者の方も参加し、春はお花見、夏はビアパーティーなどを企画していて、交流しながら手話を学んでいるそうです。

さらに、小松市を代表する春の祭礼「お旅まつり」で上演する子供歌舞伎を手話通訳したり、障害者を対象としたふれあい運動会をサポートしたりするなど、市内のイベントにもボラン



結成から34年を数える8の会。現在は、学生や社会人など30人ほどの方が参加しています

●問い合わせ  
小松手話サークル 8の会  
会長 金戸 恵子  
TEL 0761(22)3354  
(小松市社会福祉協議会、担当:森田 敏裕)



「手話でコミュニケーションできるとうれしくて、さらに学びたいという意欲がわいてきます」(金戸さん)

### 前回大会の悔しさをバネに

今回の世界選手権の金メダルは、前回大会後、練習中から自身を客観的に見つめ直すように心がけてきた成果の表れだと思っています。

初出場した2009年の前回大会は惨敗で、メダルにも手が届きませんでした。準々決勝で右手の甲を骨折し、ケガをしたなりに戦い方があったにもかかわらず、「全く影響はない」とむきになって冷静さを失ったことが原因でした。今では、落ち着いて状況を判断できる力が付いてきたと感じています。



世界選手権決勝では延長戦にもつれる熱戦を制しました

ています。また、石川から駆け付けてくれた親や柔道関係者をはじめ、皆さんの応援が大きな励みになりました。

もっとも優勝したとはいえず、試合内容には満足していません。動き一つひとつにより磨きをかけ、来年のロンドン五輪でも、優勝を狙いたいと思います。

五輪での金メダルは、金沢で柔道に打ち込んでいた小学生の頃に母と交わした約束です。ふるさとからいつも温かい声援を送ってくれる母に、ロンドンで最高のプレゼントをしたいですね。

## 次の目標はロンドン五輪の“金”

昨年9月、東京で開かれた世界柔道選手権で、金沢市出身の松本薫選手(女子57kg級)、白山市出身の森下純平選手(男子66kg級)が見事アベック優勝を飾りました。石川県出身者として初めてとなる世界選手権優勝の快挙を達成したお二人に話を聞きました。

### ほっと石川 インタビュー

### 柔道選手 森下 純平 さん

もりした・じゅんぺい 1990年鶴来町(現白山市)生まれ。6歳から鶴来坂田道場で柔道始める。鶴来高校2年生の時、全国高校総体で個人優勝。筑波大学に進み、2009年世界ジュニア選手権大会優勝。昨年のワールドカップ(トビリシ)は3位に入り、シニアの世界でも活躍。現在、同大学2年。



### 柔道選手 松本 薫 さん

まつもと・かおり 1987年金沢市生まれ。6歳から地元の岩井柔道塾(金沢市)で柔道始める。金沢東高校、帝京大学に進学。2010年同大学を卒業し、現在はフォーリージャパンに所属。昨年はワールドマスターズ、グランドスラム(パリ、リオデジャネイロ、東京)で優勝。11月の広州アジア大会でも金メダルを獲得。

### 挑戦者の 気持ちで リラクセス

世界選手権は初出場でしたが、プレッシャーはあまり感じませんでした。なぜなら、選考を兼ねた昨年4月の全日本選抜体重別選手権で1回戦負けし、世界選手権には監督推薦で出場したため、日本を背負うというより挑戦者の楽な気持ちで戦えたからです。

今大会同様に、これまでの柔道人生で忘れられない試合があります。それは小学3年生で出場した大会で、同級生にこてんぱんに負けた1戦です。実を言うと、2年生の時は練習がつかなく、道場に通わない時期がありました。それでも当時は上級生に勝つことも珍しくなかったの



鮮やかな払い腰で世界選手権優勝を決めました

### ふるさと 食材図鑑 27

# 金沢春菊

かなざわしゅんぎく

収穫時期：10月下旬～4月下旬  
主な産地：金沢市、かほく市

### 切れ込みの少ない 大葉が特徴

金沢春菊は、全国各地に流通している中葉系の春菊に比べ、切れ込みが浅く、1枚1枚の葉も大きいのが特徴です。葉は肉厚でやわらかく、さらにクセもほとんどないので、お鍋はもちろん、おひたしやサラダな

ど、いろいろな料理で楽しめます。

ブランド野菜として人気上昇中の加賀野菜のひとつで、県内で栽培が始まったのは、1670年ごろと言われています。1707年に加賀藩十村役が著した農業経営指南書「耕稼春秋」には、金沢春菊が市内に広く出回っていたことが記されていて、300年以上前から金沢の人に愛され続けている冬の味覚と言えます。



使い道いろいろ。  
柔らかくクセのない  
冬の加賀野菜

撮影協力：西本農園

### 料理紹介

## 金沢春菊とケーキ・サレの ボン♡マリアージュ


金沢春菊は栄養価も高く、カロチンやビタミンB2などを多く含み、免疫力向上に効果があると言われています。今回は、金沢春菊を使ったサラダと、最近話題のケーキ・サレ(塩味のケーキ)を組み合わせた一皿を紹介します。

- 材料(4人分)
- サラダ
- 金沢春菊.....1把
  - ズワイガニ(むき身).....120g
  - カレー粉.....適宜
  - シーザーサラダドレッシング.....適宜
- ケーキ・サレ
- [A]
- 全卵.....2個
  - 牛乳.....70cc
  - 生クリーム.....30cc
  - サラダオイル.....60cc
  - パルメザンチーズ.....50cc
  - ホットケーキミックス.....120g
- [B] 好みの具材(200gほど)
- 金沢春菊、スモークサーモン、タマネギ
- ※春菊はゆでて粗みじん切りにしておく



- 作り方
- 1 Aの材料を混ぜ合わせる。
  - 2 Bを加えて型に流し、180度に熱したオーブンで25分ほど焼く。
  - 3 水に付けてパリッとさせた金沢春菊を皿に盛る。
  - 4 ズワイガニのむき身を乗せ、カレー粉、シーザーサラダドレッシングをかける。焼き上がったケーキ・サレを好みの大きさに切り分けて、サラダに添えれば完成。



小松空港・能登空港発着 

羽田乗り継ぎで  
日本各地へGO!!



羽田乗り継ぎ便を使った小松空港・能登空港発着の空の旅がとても便利です。羽田空港を経由することで、直行便の就航していない全国各地へスムーズにアクセスできます。例えば、小松空港発着便では、庄内空港（山形県）間を最短2時間50分、能登空港発着便では、鹿児島空港間を同3時間で結んでいます。

さらに通常料金に比べ、かなりお得に利用できる乗り継ぎ割引運賃を設定しています。

快適な羽田乗り継ぎ便を、ビジネスや旅行などで、ご利用ください。

割引対象区間	予約購入期限（搭乗予定日から）		
	①28日前まで	②7日前まで	③当日まで
小松空港 35区間(2月~)	最大 69%割引	最大 54%割引	最大 43%割引
能登空港 22区間			

※航空券の予約・購入についての問い合わせは  
全日空、日本航空またはお近くの旅行会社までお願いします。

●問い合わせ 小松空港 ホームページ [www.komatsuairport.jp/](http://www.komatsuairport.jp/)  
能登空港 ホームページ [www.noto-airport.jp/](http://www.noto-airport.jp/)

小松空港協議会 TEL 076(225)1337  
能登空港利用促進協議会 TEL 076(225)1336

夢 薬剤師

お母さん。  
小さい頃、薬罐いだった私が、  
今、何になりたいか  
想像できますか。

★他金融機関からのお借換えにもご利用いただけます。 [広告]

お取りき内容に応じて最大  
**年▲1.5%割引!**  
(通常時の教育ローン金利割引)

さらに キャンペーン  
期間中は

お借入れのみならず  
**年▲1.0%割引!**  
(キャンペーン割引)

キャンペーン期間中の適用金利

変動 年 **1.825%** ~ 年 **3.325%**

固定 年 **2.8%** ~ 年 **4.3%** ▶借入期間  
10年以内

年 **3.1%** ~ 年 **4.6%** ▶借入期間  
10年超15年以内

(平成22年10月12日現在)

夢のそばに。 ゆとりの  
15年返済 最高  
500万円

北國教育ローン  
**青春応援**  
キャンペーン

平成22年10月12日(火) ~ 平成23年4月28日(木)

★20名  
さまに

キャンペーン期間中に本教育ローンをご利用いただいた方の中から抽選で  
**5,000円分の図書カードを進呈**

抽選対象:ご融資期間1年以上で本教育ローンをご利用の方 発送時期:平成23年6月上旬頃  
抽選時期:平成23年5月16日(月)予定 当選発表:賞品の発送をもってかえさせていただきます。

夢 教師

お父さん。  
教わった野球は引退するけど、  
「人の役に立て」という「教え」は  
一生守るから。


★ご利用いただける方  
高等学校以上の学校に入學しないし在學するお子様とお持ちの保護者の方、または各種学校をご利用される方で、下記条件をすべて満たす方。

- お借入れ時満20才以上満65才以下で、株式会社北國クレジットサービスの保証を受けられる方(ただし、満70才までに完済できる方)
- 勤続(営業)年数が1年以上の方 ●前年度税込年収150万円以上の方

★ご融資金額 ★ご融資期間  
10万円以上500万円以内 (1万円単位) 15年以内 (1ヶ月単位) ※在学期間中の元金返済は据置が可能です  
※ご返済計画に無理のないよう年収による制限があります。(ただし据置期間中のお利息はお支払いいただけます。)


★お使いみち  
●入学金、授業料等学校に納付を要する学費 ●教科書代、下宿代等在学中に必要な諸費用  
●受験のための諸費用 ●他金融機関の教育ローンのお借換え資金

★各種手数料  
●繰上返済手数料(全部・一部).....5,250円 ●その他の変更手数料.....10,500円  
※窓口にお申付けいただければ、ご返済額と試算いたします。 ※くわしくは店頭の商品説明書をご覧ください。

北國ローンセンター 【北國銀行  
本店隣り】  **0120-117-660** ご利用  
時間 平日10:00~18:00  
土日祝日10:00~17:00  **北國銀行**

前略 石川県知事

県政に対する  
ご意見・ご提言を  
お寄せください



住所・郵便番号・氏名・年齢・職業をご記入の上、郵便またはファクスでお送りください。

〒920-8580 (住所の記入不要)  
石川県広報広聴室「前略 石川県知事」あて  
TEL 076 (225) 1362 FAX 076 (225) 1363

ふるさと納税

「ふるさと石川」の魅力アップに活用します。  
県外在住のご協力者を紹介してください。

●問い合わせ  
石川県県民交流課 TEL 076 (225) 1362  
[www.pref.ishikawa.lg.jp/kenmin/furusatonouzei/](http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenmin/furusatonouzei/)

石川県広報誌「ほっと石川」冬季号(年4回発行) 通巻第59号 平成23年1月31日発行 石川県県民交流課広報広聴室 〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 ☎076(225)1362 [広報] www.pref.ishikawa.lg.jp